

パブリック・コメント手続の実施結果について

1. 案件名

中野駅周辺まちづくりグランドデザイン Ver.3 (案)

2. 意見募集期間

平成 24 年 5 月 14 日 (月曜日) から 6 月 4 日 (月曜日) まで

3. 提出意見数

延べ 22 件 (3 人)

4. 提出方法別意見提出者数

提出方法	人 (団体) 数
電子メール	2
ファクシミリ	0
郵 送	0
窓 口	1
計	3

5. 提出された意見の概要及びそれに対する区の考え方

区分	No.	提出された意見の概要	区の考え方
第 1 章に関するもの	1	グランドデザイン策定後の主な動きに「警察大学校等跡地地区景観検討委員会」などの記載も必要と考える。	「主な動き」は大まかな流れを記載したものであり、全ての動きを記載することは考えていない。
第 2 章に関するもの	2	1. 最先端の業務拠点 「将来像」に「地球環境への負荷の低減」を実現するための内容を盛り込む必要があると考える。	「地球環境への負荷の低減」はまちづくりにおける価値軸として示したものであり、今後の検討のものさしとしていく考えである。
	3	1. 最先端の業務拠点 「主な取り組み」にエネルギーについての具体的な考え方を記載すべきと考える。	第 3 章「空間整備の考え方」において、「効率的なエネルギー活用など環境配慮型のまちづくりを進める」との考え方を示している。

	4	1. 最先端の業務拠点 中野区内では業務床が不足しているとの認識だが、2012年問題で供給不足はないのではないか。今後、増加させていく必要はないのではないか。	区内の事業所数は23区でも少なく、中野を多くの集客と交流を生み出す拠点とするために、業務床の集積を図っていく考えである。
	5	1. 最先端の業務拠点 コンベンション施設の運営では、区も積極的に活用や支援イベントを行う体制にしてほしい。また、宿泊施設については、サンプラザが無くなった際の補完程度に留めるべきと考える。	区としては、人的・知的交流の「場」となる交流空間の充実を図っていく考えである。
	6	2. 個性豊かな文化発信拠点 文化関連に精通した職員がいないのではないか。民間との連携と、職員の育成を念頭に置いた記載をしてほしい。	民間との連携及び人材育成については、「主な取り組み」に記載している。
	7	3. 最高レベルの生活空間 最低レベルの行政と生活を強いられている中、とても不快なので削除をお願いしたい。	「最高レベルの生活空間」とは、中野駅周辺の将来像を描いたものであり、今後実現に向けて取り組んでいく。
第3章に関するもの	8	各地区をつなぐ動線として、中野二丁目と三丁目をつなぐ連絡路の必要性には疑問がある。機能連携だけではなく、どのような観点で必要と考えるのかより詳しく明記すべきである。	各地区をつなぐ動線は、にぎわいの創出、来街者の増加、生活利便性の向上のために必要と考えており、「地区のめざすべき姿」に記載している。
	9	駅ビルのテナントについては、商工会とも連携しながら、区が要望をあげていくべきである。また、駅ビルが本当に必要なのか、他地区の事例を挙げながら、区民や議会に説明してほしい。	駅ビルは、駅周辺の状況を踏まえ、回遊性や生活利便性の向上に資するものと考えている。JRとの連携協力を築き、公共的貢献や地域との調和を図るよう働きかけていく考えである。
	10	南口駅前広場の開発を行うのであれば、タクシー乗り場、バス乗り場の動線をしっかり確保してほしい。	バス、タクシーなどの交通の輻輳を解消し、安全で快適な交通結節点とするための整備を行っていく。

11	中野四季の森公園（2. 1ヘクタール）は、今後も拡張されるのか。	中野四季の森公園の面積、機能の拡大を図る整備方針としている。周辺のまちづくりとあわせて検討していく。
12	中野四季の都市（まち）での民間住宅開発とは、セントラルパークレジデンスなのか、それ以外を指すのか。そうであれば、公園を縮小することも考えているのか。その点を明記してほしい。	中野四丁目地区地区計画の区域全般について記載したものである。公園を縮小することは考えていない。
13	区役所・サンプラザ地区の整備での新施設の建設は民間開発事業者には基本的には任せるようにしてもらいたい。	区役所・サンプラザ地区の整備にあたっては、民間事業者とのパートナーシップによって整備や施設運営を行うこととしている。
14	中野四丁目地区のめざすべき姿にある「環境に配慮された施設」について、「整備方針」に具体的な内容を記載すべきと考える。	今後整備を行う施設については、環境に配慮された施設とすべく計画を策定していく。
15	中野三丁目駅前広場を整備するにあたって、近隣住民の生活環境に悪影響を与えないように配慮する記述を入れるべきである。	中野三丁目駅直近地区については、防災性や利便性を高め、地区全体の生活環境の向上を図っていく考えである。
16	中野駅構内のバリアフリー化（エレベーター設置など）に関して、より具体的な記載にしてほしい。	西側橋上駅舎の整備とあわせてさらなるバリアフリー化を働きかけていく考えである。
17	中野区役所と中野体育館の配置を再検討するのであれば、現状の予定地でのメリット・デメリット、別の候補地でのメリット・デメリットを、費用や所要年数などを明記し、比較してほしい。	今回は、配置の再検討を行うという方針を明らかにした。今後、具体的な検討を行っていく。

	18	駅北口直近の駐輪場は、今後の計画ではどうなるのか、出来れば遠くにならないように配慮してもらいたい。	新北口駅前広場の整備とあわせて駐輪場を整備する計画としているが、今後、交通集中の分散や抑制の観点から、適正配置を検討していく考えである。
その他	19	4月開催の意見交換会の議事録は不備なものであった。今後は正確なものを作成し報告・公開してもらいたい。	意見交換会の実施内容の公表については、意見交換会終了後その概要を公表するものとしており、議事録でなく要旨をとりまとめたものである。
	20	まちづくりの住民参画について、これまでの反省、検証などを実効性のあるものにするためにどうしていくのか。	まちづくりの住民参画については、これまでも適正な参画の手続きを行っている。
	21	4月19日の意見交換会終了直後に素案が区のホームページにアップされた。事前に公開されないのはどういう理由からか。	グランドデザインVer. 3素案については、区議会への報告後、公開されているものとなっていた。
	22	「中野体育館の現地建替え」という新聞記事は、これまでの区の発言と大きく矛盾している。事実なのか。	記事内容に区は関与しておらず、パブリック・コメントの対象にはならない。

6. 最終案からの主な変更点

なし